

1. 研究目的

この研究の目的は、個人で座席表を制作し配置した座席に情報を入力できる機能があり、学校や企業など任意の場所で席配置決定や座席状況を把握したい時に使用できる座席管理システムを開発することである。この研究を行ったきっかけは、名簿表に書かれた名前と個人が繋がって覚えづらいと考えた時に、席と個人名が同時に書かれている座席マップがあれば名前と個人が覚えやすいと思いついたためである。そして、そのようなマップを容易に制作できるシステムを開発したいと考えた。

2. アプリケーション概要

本研究で開発した座席管理システムの構成は図1のようになっている。メインとなる座席配置機能、座席情報入力機能、メンバー情報機能、ログイン機能の4つ機能がある。ログインした後、座席配置画面から各機能へ移動することができる。

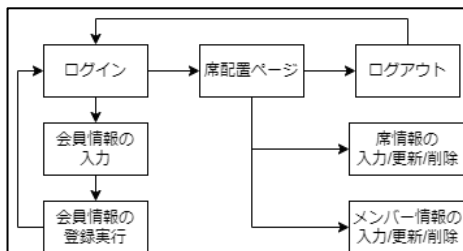


図1 ページの構成

3. 各機能説明

座席配置機能(図2)では、中央に方眼の線が引かれた canvas があり、座席追加ボタンから席を表示させることができる。座席を並び替えたり、ソートしたりすることも可能である。ソートは、特定の4方向に昇順で並び替えられる。また、座席に情報が入力されていた場合セレクトボックスで見たい情報を選択することができる。表示されている座席をクリックするとフォームが表示され、データベースに登録済みの席の場合は番号と

名前について確認できるページへ飛ぶことができる。座席情報入力画面(図3)では、座席に名前や番号を入力することができる。別ページでメンバーとして事前に情報だけを入れることで入力する手間を少なくすることができる。メンバー情報機能(図4)では予め座席に入りたい番号や名前を入れておくことができる。また、メンバーの更新や削除もできる。csv ファイルに名前と番号を入力しておいたものを用意すれば複数人を同時にメンバー情報として保存できる。

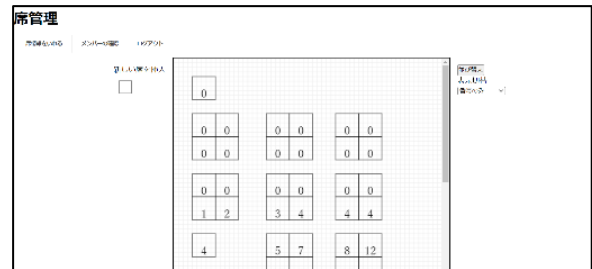


図2 座席配置画面



図3 座席情報入力画面



図4 メンバー情報管理画面

4. 課題点

座席管理システムとしての機能は概ね実現できたと考える。今後の課題は利便性の向上として追加機能やデザインの見直しである。css の知識不足によるデザインの乱れは反省する点となった。